

マルイフルーツ 90年の歴史に幕

ぬか漬け、続けての声



閉店が近づき夫妻はお互いに感謝し合う日々

青梅市のマルイフルーツ(勝沼1ツ)が5月中旬に閉店する。橋本春市さん(86)、久枝さん(79)も季節の果物が積み

に喜ばれてきた。

春市さんの父親の伊助さんが有限会社丸伊商店として昭和の初めに創業。母親のシゲさんが側に寄り添い、春市さんも定時制高校に通いながら店を盛り立てた。間もなく久枝さんと所帯を持ち、跡を継いだ。

高度経済成長の波が市内にも及び、街道に商店が軒を並べ「勝沼銀座」と呼ばれた。店名をおしゃれにマルイフルーツに変更。活気のある頃は果物の盛り

つのが楽しみだった矢先、仕入れ先の東京都青梅青果地方卸売市場(同市藤橋)の閉場が知らされ、残念な思いで店を閉めることを決めた。

閉店の張り紙を出してからある日、メモ書きの手紙が投函された。その手紙には、10年ほど前に青梅に住む当時の彼氏のお見舞い品としてフルーツを買った。

求めたとき、予算の少ない高校生を相手にとてもよくしてもらったお礼と、その日以来、十数年ぶりに青梅にやってきましたその日、常連のお客様に別れのあいさつをしているのを耳にし、閉店を心苦しく思ったことが綴られた。

「これからは妻と旅行しながら写真を撮りたい」と笑顔。一方、久枝さんには「ぬか漬の店は続けて欲しい」という声が届いている。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

夢の継承、卓球センター

ここ10年ほど、卓球の人気が高まっているという。その背景には、一昨年の東京五輪で水谷隼・伊藤美誠ペアによる日本人初の金メダル獲得の活躍もあるだろう。実際、老若男女を問わず盛り上がりを見せていて、競技者人口は100万人を超すといわれる。

この青木龍太氏の語に登場する父親の史義氏は1939年、満州で生まれている。戦後、命からがら内地に引き上げ、立川市砂川で幼少期を過ごす。高校生のころ卓球と出会った。勤め人になっても続け、家の柵には多くのトコ

「父の趣味が高じて、秋川市(現あきる野市)瀬戸岡の自宅敷地内に秋川卓球センターを開設したの

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

閉店聞き、感謝の手紙も

閉店の張り紙を出してからある日、メモ書きの手紙が投函された。その手紙には、10年ほど前に青梅に住む当時の彼氏のお見舞い品としてフルーツを買った。

求めたとき、予算の少ない高校生を相手にとてもよくしてもらったお礼と、その日以来、十数年ぶりに青梅にやってきましたその日、常連のお客様に別れのあいさつをしているのを耳にし、閉店を心苦しく思ったことが綴られた。

「これからは妻と旅行しながら写真を撮りたい」と笑顔。一方、久枝さんには「ぬか漬の店は続けて欲しい」という声が届いている。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

出会いと別れ、励みや応援。花とともに果物は人生の様々な場面に添えられ、人々の暮らしの中にある。そんな果物を扱うフルーツショップの仕事は知らずのうちにいるんな

人の人生ドラマを演出してきたのかも知れない。

地域のニュースを取ります。話題の提供は090(8460)9688岡村か上記題字下のメールまで。

青木龍太氏のスポーツ



「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ



先代の仕事と教え

「父は仕事のかたわらセンターを運営し、私も手ほどきを受けながら成長することができた。地元卓球愛好家たちが通つてくる子どもたちをコ

黒茶屋 炭火焼山料理
あきる野市小中野167 ☎042-596-0129
令和5年5月の営業
<月曜日を除く全日>
ご昼食(11時~15時受付)
ご夕食(前日迄のご予約制) (17時~19時受付・21時閉店)
<月曜日>
ご昼食のみの営業(11時~15時受付)
定休日:毎週火曜日、5月10日、24日の水曜日

庵
あきる野市小川633 ☎042-559-8080
令和5年5月の営業
<月曜日を除く全日> ご昼食(11時~15時受付)
ご夕食(前日迄のご予約制) (17時~19時受付・21時閉店)
<月曜日> ご昼食のみの営業(11時~15時受付)
定休日:毎週火曜日、5月17日、31日の水曜日

井中居
青梅市藤橋2-32 ☎0428-30-1661
令和5年5月の営業
<全日>
ご昼食のみの営業(11時~15時受付)
定休日:毎週火曜日、5月10日、24日の水曜日
井中居は令和5年6月15日をもって、閉店することとなりました。お越しの際はホームページか長きにわたりご愛顧くださり、心より感謝を申し上げます。お越しの際はホームページか電話でご確認ください。

楊の泉 元気の秘訣 母国に伝わる 秘伝の薬膳レシピ

肉骨茶 (バクテー)
鶏菜膳スープ
ルーローファン (魯肉飯)

全品650円 台湾本場の五香粉入り

042-588-4992 肉付茶の薬膳料理は日本人の口に合うように作っています。
あきる野市伊奈486-13 営業時間:水曜日・木曜日 11時~15時 金曜日・土曜日 11時~18時 定休日:日曜・月曜・火曜 HP 楊の泉 検索